

歐洲の温泉を巡りて

(第11回日本温泉科学学会特別講演)

齋藤省三

(北海道大学医学部温泉治療研究室)

(まえがき)

ドイツおよびオーストリア共催の温泉医学および気候療法の学会に招かれ、『日本に於ける温泉医学』の題下にて特別講演を依頼され、本年3月早々渡欧の途につき5月初旬帰国した。この期間中ドイツ・オーストリアを中心として、イタリア・スイス・フランス・オランダ・チェコスロバキア・スウェーデン・デンマークなどを飛び廻り、主として温泉地を見学した。忙しい旅路の連続なので、皮相な観察の誹を免れないと思うが、見聞したことを總括概説する。

(1)

歐洲各国の温泉は日本と異なり、その殆んどが国・市・町あるいは村の経営になつており、万般の施設が整備されている。温泉地には温泉研究所・温泉療養所・クールハウスなどが在り、研究所には専門家(あるいは近くの研究機関の専門家が兼任)がおり、化学的・地質学的・気象学的・医学的などの研究をなし、療養所には温泉治療専門医(その外に開業している温泉専門医)あるいは気候療法専門医がおつて療養の指示をなし、クールデレクターが統率し、入浴療法(数多くの個人浴槽・特殊浴室・温泉プールなど)・温泉飲用療法・温泉吸入療法・物理的療法などの設備は万遺憾なく整い、温泉を利用しての治療は完璧を期しているため、多く患者が集まり、ホテルあるいはペンションから通院して治療を受けている。尚温泉地の環境衛生的施設は良く整備され、温泉境全体として美しい公園となつており、図書館あり、音楽堂あり、屋外プール・テニスコートなどの運動施設あり、散策道路・歩廊あり等して、レクリエーション的にも温泉地は利用されている。これを要するに、温泉地は治療・疾病の予防・健康増進を主眼として経営されている。

(2)

泉源は実によく保存管理され、温泉の持てる性質をそこなわないようにして、その持てる性質をよく利用している。炭酸泉・硫化水素泉の如く老化し易い温泉では、その持てる特性を失うことなく利用せんため、泉源の地下深部或は療養所の地下には、種々の電気装置を用い幾多の鉄管を配して、驚嘆する設備がなされている。ドイツのナウハイムやバード・エムス、オーストリアのウィーン郊外のテレジェンバードなどはその例である。

(3)

歐洲の温泉は、その研究歴のながいことにも基因して、温泉の持てる特質をよく把握して、各温泉の適応症は確立されている。尚モール(シュラム)浴に就いてもよく研究されている。ドイツに於ける温泉(145)を、明示されている治療の適応症に大別して、表示してみよう。

疾患 温泉	心 血 管	臓 管	血 液	呼 吸 器	胃・腸 肝	新 代 陳 謝	ロイマ	皮 膚	泌 尿 器	婦 人 科	小 児 科
145	54	13	40	21	52	110	16	13	62	34	

この表の示す如く、ロイマチ疾患には、わが国と同様に広く用いられている。わが国と異なり炭酸泉が多いから、心臓及び血管の疾患によく用いられている。吸入療法が発達しているから、気管枝疾患によく用いられている。婦人科疾患にはモール浴が主として用いられている。

(4)

歐洲の各温泉は専任(あるいは兼任)の地質学者に依りよく研究され、専任(あるいは兼任)の

化学者により常によく分析され、常住の温泉医が各疾患に適應する温泉療法を指示をなし、治療の適正万全を期している。ドイツのビースバーデンには現在101名の温泉医がおり、ドイツ全体として1300名余の泉医がいる。オーストリアには120名余の温泉医がいる。

(5)

歐洲に於ては山あるいは海浜に於ける気候療法も盛んで、水治療法を併用しているところが多い。ドイツに於ては海浜を含めて気候療養地30あり、收容人員11万名以上で、専門医は現在245名いる。オーストリアには気候療養地9あり、收容人員1万7千名余、専門医は現在45名。

(6)

チェコスロバキアには24の温泉と24の鉱泉が在り、シユラムも併用され、気候療法も行われている。12mまで噴出し、1分間2000l湧出している噴泉を持つカルルスバードは、依然としてチェコスロバキアの温泉療養の王座を確保している。

(む す び)

歐洲諸国の温泉地には、国・市・町あるいは村立の温泉研究機関があり、各専門家によつて科学的に研究され、万般の施設が整備され、温泉の持てる特質を把握して、温泉の医学的利用は確立され、常住の泉医により治療の適正万全を期し、温泉医学は臨床医学の一分科として発展している。尙世人の温泉の科学的・医学的利用への関心は高く、温泉地の環境は衛生的であり、治療・疾病の予防・健康増進を主眼として温泉地は経営されている。

隣つてわが国に於ては、温泉の研究機関は数に於ても質に於ても貧弱であり、世人の温泉の科学的・医学的利用への関心は薄く、温泉地の経営に就いては反省改革しなければならないことなど多い。

歐洲を巡り、温泉に関して、学び採らねばならないことの多々あることを痛感した次第である。